

Feel the arts  
伝国の杜だより

米沢市上杉博物館  
置賜文化ホール  
Autumn 2012  
Vol.22

企画展

美の譜  
系

国画会  
にみる  
山形  
ゆかりの美術

2012年

10月6日[土] - 11月25日[日]

休館日: 10月24日(水)

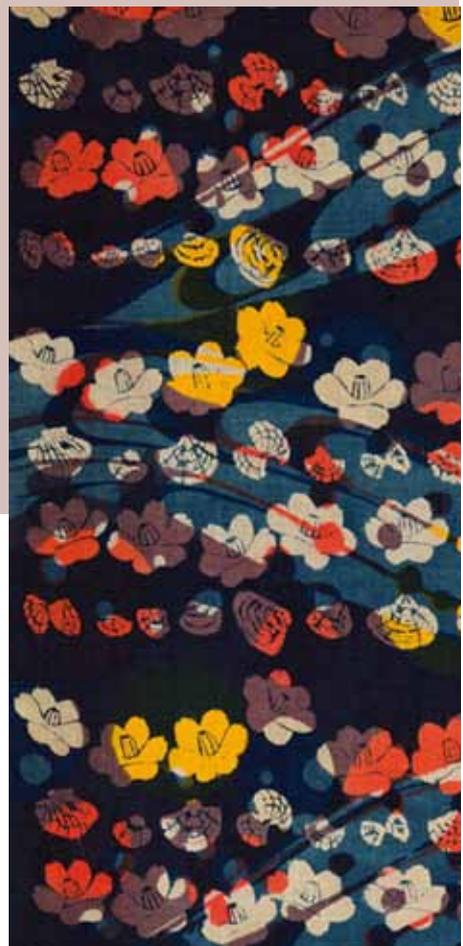


椿貞雄「壺(白磁大壺に椿)」1947 米沢市上杉博物館



桜井祐一「ナイティの女」  
1979 米沢市上杉博物館

椿夏子「染布(流れ椿)」  
昭和40年代頃 米沢市上杉博物館



常設展示室 上杉文華館



国宝 上杉本洛中洛外図屏風 原本展示

10月12日(金)~11月8日(木) 休館日: 10月24日(水)

企画展

# 美の系譜 国画会にみる 山形ゆかりの美術

大正7年、日本画家の小野竹喬、土田麦僊らが理想的な作品発表の場を求めて結成した美術団体「国画創作協会」を前身とする国画会は、絵画・彫刻・版画・工芸・写真の5部による美術団体として毎年公募展を開催し、現在までに86回の開催を数えます。発足時から掲げられた「創作の自由」の精神は、多様化が進む現代の美術界にあって多くの支持を得ています。当地ゆかりの作家では洋画家の土田文雄、椿貞雄、彫刻家の桜井祐一らが長年国画会に出品し、その系譜に連なる多くの作家たちが作品発表の場としました。また、国画会という場があったからこそ生まれた人間関係も多く見られます。

本展示会は「国画会」というフィルターを通して近現代の郷土の美術の流れ、中央美術界とのつながりを一望し、山形の美術の過去と現在を見つめようとするものです。

展示室入場料  
企画展のみ 一般400(320)円 高大生300(240)円 小中生200(160)円  
常設展セット 一般600(480)円 高大生400(320)円 小中生250(200)円  
( )20名以上の団体料金

2012.10/6(土)～11/25(日) 休館日:10/24(水)



正樹の顔 桜井祐一 米沢市上杉博物館

- |                                                                                                                                            |                                                                                              |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 出品作家<br>(物故)<br>梅原龍三郎<br>須田勉太<br>新海竹蔵<br>芹沢銈介<br>椿貞雄<br>土田文雄<br>土田次枝<br>桜井祐一<br>鈴木実<br>茨木敏夫<br>染谷英五<br>阿部誠<br>高瀬捷三<br>為本自治雄<br>渋谷円吉<br>椿夏子 | (現役)<br>遠藤賢太郎<br>峯田敏郎<br>原秀造<br>推名久夫<br>遠藤正俊<br>本木京一<br>樋渡理志<br>石塚信雄<br>清水恵子<br>遠藤一成<br>菅原夏未 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|

◇ギャラリートーク

10月6日(土)14:00～ 企画展示室  
当館学芸員の展示解説と山形国展(絵画部)による作品解説  
※要展示室入館券

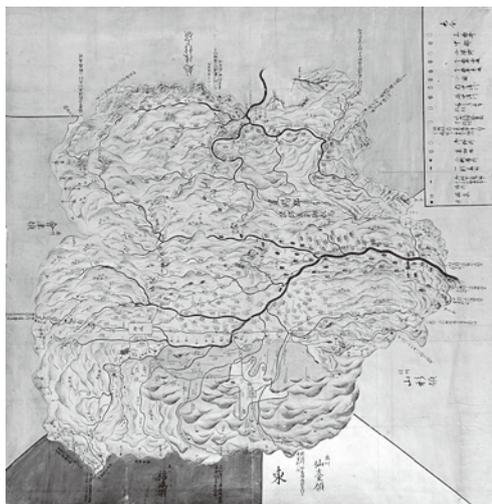
◇講演会

11月4日(日)14:00～ 伝国の杜2階 第1・2小会議室  
入場無料 申込不要(先着90名)  
講師 遠藤賢太郎氏(山形大学名誉教授・国画会会員)  
演題「北の大地が育んだ芸術―国展と山形ゆかりの作家達―」

## 企画展 「米沢藩絵図の世界(仮)」

2012.12/8(土)～2013.2/17(日)  
前期:12/8(土)～2013.1/14(月祝)  
後期:1/17(木)～2/17(日)  
休館日:毎週月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)  
年末12/25～12/31、1/16(水)は展示替  
料 金:一般200円(160円) 高大生100円(80円)  
小中生50円(40円)( )は20名以上の団体料金

米沢藩で制作、もしくは収集したと考えられる絵図が米沢市上杉博物館所蔵「上杉文書」に伝わっています。領国絵図や城下絵図、領内の絵図などの米沢藩の支配と関わる絵図をはじめ、他大名の城郭絵図や戦国時代の合戦絵図など、その種類・内容は多岐にわたっています。この展示会では、これら多様な絵図の制作や入手の事情、活用といった点にも目を向けながら、米沢藩における絵図の意義について紹介していきたいと思ひます。

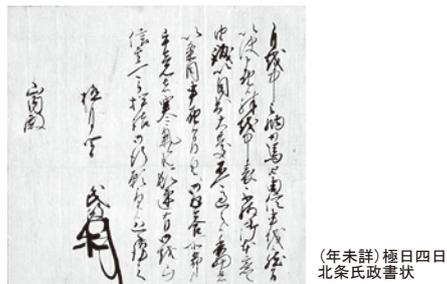


御国絵図

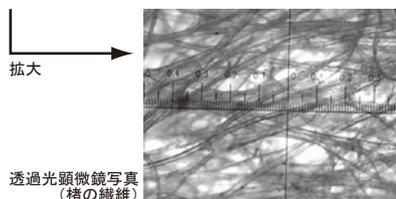
## コレクション展 「上杉家文書国宝への道 ―修復と紙の世界―」

2013.2/23(土)～3/31(日)  
休館日:毎週月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)  
料 金:一般200円(160円) 高大生100円(80円)  
小中生50円(40円)( )は20名以上の団体料金

古文書群修復の転換となった上杉家文書の存在を紹介し、上杉家文書は、日本の武家文書の機能、様式や形態、紙質等を研究する上で多くの貴重な情報を提供し、武家文書研究の最高峰としての価値を有します。その特徴を反映した修復と、修復を経て国宝指定となった上杉家文書の価値と魅力をあらためて知っていただく機会です。また、平成23年度に行なった東京大学史料編纂所との共同研究「古文書料紙の物理的手法による調査研究―上杉家文書による戦国期料紙の再検討―」による、最先端の研究結果を公開いたします。



(年未詳)極日四日 北条氏政書状



透過光顕微鏡写真 (襦の繊維)

常設展示室

# 上杉文華館

■ 国宝「上杉家文書」が伝える贈答 ■

国宝に指定されている「上杉家文書」には戦国時代や江戸時代の生活についての情報を持つ古文書が多数含まれています。その一つが「贈答」です。「贈答」からは、高価な美術品から季節感あふれる食品、日常の品々まで具体的な品目が登場し、それをやりとりする人々のすがたを垣間見ることが出来ます。贈答をめぐる人々のすがたを具体的に紹介していきたいと思ひます。また、「国宝上杉本洛中洛外図屏風(複製)」も展示します。

- ◇鷹いろいろ 9/27(木)～10/23(火)
- ◇秋の贈答 10/25(木)～11/27(火)
- ◇馬をめぐる 11/29(木)～12/24(月)
- ◇名誉あるもの 1/1(火)～1/27(日)
- ◇冬の贈答 1/29(火)～2/24(日)
- ◇お金を贈る 2/26(火)～3/24(日)

■ コレクショントーク(展示解説) それぞれ14:00～  
10/27(土)、12/1(土)  
2013.1/5(土)、2/2(土)、3/2(土)  
※要常設展示室入館券

教育普及事業

たいけん・はっけん・ものづくり

2012.10~2013.3

プレイショップ



簡単な造形を通してものづくり・発想のたのしさを。昔遊びや手わざも体験!

無料で体験できます。(毎月第4金曜日、ワークショップ等の開催日はお休みです)

● マンスリー造形体験メニュー

- 10月 ブルーノムナーリのさまざまなかたち
- 11月 型絵染で年賀状をつくらう
- 12月 いろいろブレイング
- 1月 和紙で作るう鬼の面
- 2月 おひなだんだん
- 3月 紙粘土で和菓子づくり

手みるギャラリー

デザイナーズチェアをたのしもう

11/24(土)~1/15(火)

体験学習室に世界の名作椅子がやっています!

協力:山形大学地域教育文化学部



ワークショップ



さまざまなジャンルの「創る・見る・聞く・感じる」プログラムを提供します!

\*募集制ワークショップは1ヶ月前から申込受付。この他のプログラムは8ページをご覧ください。

ナイトツアー ようこそ夜の博物館へ

たのしみ美術 with アートキューブ

夜の展示室で企画展をじっくり、深く味わいましょう。

11/2(金)19:00~

対象:どなたでも(中学生以下は保護者と一緒にご参加ください。)

定員:20名程度

参加費:500円

\*募集開始10/2(火)~

香るこころ

練香づくり

奥深い、香りの世界を体験してみませんか?

10/28(日)13:30~

講師:お香を楽しむ会

対象:高校生以上

定員:20名程度

参加費:500円

\*募集開始9/28(金)~

オススメ Workshop

出前授業・ミュージアムスクール

洛中洛外図屏風のレプリカや郷土作家の作品を教室で!お気軽にご相談ください。

問合せ: 教育普及担当 0238-26-8001

大人気シリーズ

むかしむかしをきこう

米沢とんと昔の会

10月13日(土)

11月 3日(土・祝)

いずれも14:00~

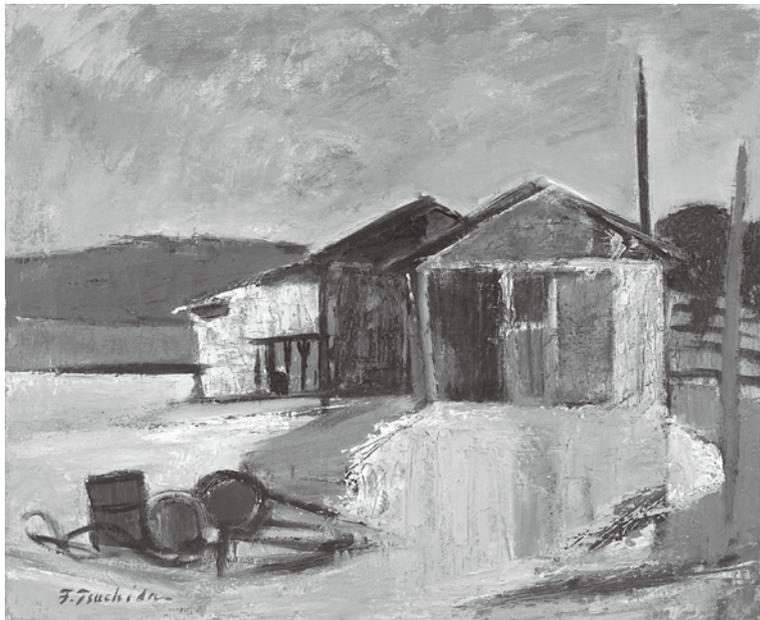
むかし語りのボランティアグループ「米沢とんと昔の会」の協力により郷土に伝わる昔話をあざむかい方言で語っていただきます。

場所:体験学習室 \*参加無料です



収蔵品

学芸ノートから



海岸の小屋

土田文雄

1950年代

油彩・キャンパス

50.0×61.0

米沢市上杉博物館

米沢市出身の土田文雄(1901~1973)は、大正15年(1926)から国画創作協会(国画会の前身)に出品をはじめます。その背景には土田が強く傾倒した梅原龍三郎(1888~1986)という洋画家の存在がありました。梅原龍三郎は5年間の滞欧時代を経て帰国し、ルノワールの豊穡で甘美な色彩世界を継承しつつ、徐々

に日本の伝統美術に接近した「日本的洋画」の世界を展開します。後に安井曾太郎と共に「昭和洋画壇の双璧」と呼ばれ、文化勲章も受章しました。多くの作家と同じように梅原龍三郎に強く惹かれた土田文雄は、彼が主宰する国画会へいち早く出品し画才を認められていったのです。「海岸の小屋」は、土田文雄が梅原の画風を踏襲しながら独自の様式を生み出そうとした過渡期の作品です。浜辺の簡易な小屋や手前に描かれた漁具のようなものが、○△□の単純化された形態に置き換えられ、遠近法の要素は薄くなっています。戦後美術界には抽象表現の大波が押し寄せ、画壇に氾濫します。1950年代から土田文雄の画風にもこの作品のような、抽象化というべき変化が表れてきます。昭和29年(1954)第8回国画会展出品作「海の小屋」も抽象的要素が強く、本作品との関連性がうかがえます。この年土田は武蔵野美術大学の教授になり、指導者としても抽象化の波を看過できない立場になっていたと考えられ、そのような葛藤の中で生まれた一枚かもしれません。

企画展「美の系譜—国画会にみる山形ゆかりの美術—」の中で展示します。梅原龍三郎「薔薇図」「姑娘とチューリップ」(東京国立近代美術館蔵)とともに是非ご覧ください。

# ホール催事案内

※掲載の内容は追加・変更となる場合があります

おきたまの秋空に響かせたい!

第10回記念 10/7(日)  
吹奏楽の日コンサート2012 9:15開演 16:30終演予定

内奏会場：ホール 庭奏会場：屋外ピロティ  
料金：全席自由・入場無料（整理券はありません）  
出演：米沢西部小、米沢市内8中学校、飯豊中、小国中、米沢興譲館高、米沢東高、米沢商業高、米沢工業高、置賜農業高、小国高、九里学園高、山工学部米沢女子短大吹奏楽団、米沢吹奏楽愛好会、おきたまシンフォニックサウンド倶楽部、リブレーヴ・サクソフォン・クワルテット、アンサンブル・ブルブル、KTYウィンドアンサンブル、コンチェルティノ・アミーチ

10回目の記念演奏コーナーではテレビCMで話題となった『カルピスソーダ学園応援曲』をステージ上と客席から響かせます。各団体の演奏予定時刻や曲目など詳しいプログラムは伝国の杜HPまたはブログをご覧ください。



山形在住女性ボーカリストが再登場!

Jazz Cafe Live 2 10/12(金)  
～斎藤 菜 with 渋谷光晴トリオ～ 18:30開場 19:00開演

会場：ミュージアムカフェ・カルチュラル  
料金：全席自由 1ドリンクつき 前売800円 当日1,000円  
チケット取扱：伝国の杜  
※100席限定 ※未就学児不可 ☆FC割引はありません **完売しました**  
出演：斎藤 菜 (vo)  
渋谷光晴 (d)  
大村武司 (p)  
マッシュ櫻井 (b)

スタンダードジャズから懐かしいポップスを中心に、仙台のライブハウスを拠点に東北中で活動しているピアノトリオ。2006年にも出演した山形在住のジャズボーカリスト・斎藤菜を迎えてのユニットです。カーペンターズや映画音楽も、ジャズアレンジで登場するかも…。その日にしか出来ない音楽。どうぞお楽しみに!



あなたの生活に潤いプラス。ちょっと大人の演奏会はいかが?

## リサイタルシリーズ

置賜文化ホールの音響の良さ、舞台機構の特長、客席の雰囲気。お客様にもホールをより深く知っていただくため、2つのリサイタルを続けて聴いてみませんか。スタッフ押ししの企画シリーズ公演として上質なステージをぜひお楽しみください。

シリーズ共通  
全席自由 2,000円 当日2,500円  
★FC割引あり  
伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店、音楽Azm館  
※シリーズ共通割引券¥3,500 (伝国の杜のみ・11/6まで取扱)  
※未就学児はご遠慮ください。

リサイタルシリーズⅠ "悠久の調べ"  
姜建華(二胡)&楊宝元(中国琵琶)

第1回 11/7(水)  
18:00開場 18:30開演



姜建華(二胡)



楊宝元(中国琵琶)

シリーズ第1回は、小澤征爾に見出されボストン響やベルリン・フィルで共演した二胡の名手の華やかなステージ。二胡ブームの元祖ともいえる姜建華(ジャン・ジェンホウ)が哀調を帯びた音色、天才的なテクニックで郷愁を誘います。共演は、パートナーの中国琵琶奏者、楊宝元(ヤン・ホウゲン)。中国の作品から映画「ラストエンペラー」テーマなど映画音楽まで、日本語による簡単な解説と日本の歌も交えます。東西の融合から生まれた楽器の魅力をどうぞお楽しみください。

プログラム(予定)

- ブラームス:「ハンガリー舞曲」より(二胡)
- モンテ:チャールダーシュ(二胡)
- 劉徳海:白鳥(中国琵琶)
- 劉文金:火(デュオ)
- 日本～中国メドレー(デュオ)
  1. 聶耳:金蛇狂舞
  2. 彩雲追月(広東音楽)
  3. 坂本龍一:「ラスト・エンペラー」

リサイタルシリーズⅡ "天使の歌声"  
米良美一&緑川まりX'masコンサート

第2回 12/12(水)  
18:00開場 18:30開演



米良美一



緑川まり  
(ピアノ:長町順史)

シリーズ第2回は、映画「もののけ姫」で一世を風靡して幅広い世代に人気の米良美一。その歌声は透明感あふれ、豊かな音楽性と軽快なトークが楽しいと国内外から評価が高い。信頼を寄せるソプラノの緑川まりとのデュオで、オペラ歌曲やクリスマスにぴったりのプログラムをお届けします。

プログラム(予定)

- もののけ姫(米良)
- ヨイトマケの唄(米良)
- 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より 私のお父さん(緑川)
- グノー:アヴェ・マリア(以下、デュオ)
- 翼をください
- 埴生の宿
- クリスマスソング 1. きよしこの夜 2. 荒野の果てに 3. もみの木

小さな子どもたちにもオーケストラの生演奏を！

**親子でたのしむ音楽会** ~オリジナル・オペレッタ「お料理ボンジュール」と  
米沢のアマチュアオーケストラのコンサート~

2013/2/3(日)  
13:30開場 14:00開演

全席自由 前売500円 当日800円 ☆FC割引なし  
FC先行予約11/21(水) 一般発売11/29(木)  
伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店、音楽Azm館

出演：竹谷智(指揮)、田中麻理、駒井ゆり子(ソプラノ)青木俊範(劇団ぬ〜ぽ〜)、  
米沢東高音楽部弦楽班・声楽班、同校演劇部、山大工学部・米短アカデミー  
スリングス合奏団、米沢フィルハーモニー管弦楽団ほか



昨年の公演より  
オペレッタのシーン

第1部では、オペラ歌手の  
田中麻理と駒井ゆり子による  
オリジナル脚本のオペレッタ。  
子供にも大人にも楽しい45  
分間です。

曲目(予定)  
ブッチェニ:オペラ『蝶々夫人』より  
「ある晴れた日に」  
J.シュトラウス:『こうもり』より  
「乾杯の歌」ほか

第2部は、高校生、大学  
生と社会人オーケストラが、  
この日のための合同編成  
でクラシックの名曲からテ  
レビでお馴染みのアニメ  
ソングまでを披露。演奏に  
合わせて歌ったり、オーケ  
ストラの指揮を体験できる  
コーナーもあります。

オーケストラの生の演奏  
を楽しむ醍醐味を味わっ  
てもらうことを願い、毎年  
開催しています。



昨年のような

曲目(予定)  
エルガー:威風堂々 第1番  
アニメ&TVソングコーナー「アンパンマンのテーマ」「星に願いを」ほか

スタジオジブリ作品初のミュージカル化！

宝くじ文化公演  
ミュージカル「おもひでぽろぽろ」  
2013/1/20(日)  
15:30開場 16:00開演

全席指定 一般2,000円 高校生以下1,000円  
(当日各500円増) ☆FC割引なし

チケット発売 10/25(木)  
伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、  
米沢楽器店、音楽Azm館

※未就学児はご遠慮ください。



都内のOL・タエ子自分が探しの旅に出た先は山形の紅花農家。そこ  
で自然の営みに触れ、都会にはない魅力を発見していく。時空を超える  
旅が、仕事に奮闘する毎日だったタエ子を変えていく。

美しい山形の夏の風景を  
描いたスタジオジブリのアニメ  
ーション映画が、栗山民也  
氏の演出と東北が誇る劇団  
「わらび座」の制作でミュー  
ジカル作品となりました。

本作品は宝くじの収益に  
よる助成で低料金となっ  
ています。



若い才能のデビュー！コンサート

デビュー！クラシック  
~置賜の若手音楽家によるコンサート  
2012/2/17(日)

全席自由 一般1,000円 学生500円(当日各500円増)  
チケット発売 11/28(水)FC先行 12/6(木)一般発売  
伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店、音楽Azm館

公募を経て、置賜に縁のある若手音楽家がデビューします。  
選考審査を務めてくださるのは、山響音楽監督の飯森範親氏と  
米沢上杉文化振興財団理事長の伊藤和夫氏のお二人。



若い才能の発表  
点にご期待くださ  
い。

プログラム発表は  
は11月初旬を予定  
しています。詳しく  
は伝国の杜HP、プ  
ログをご覧ください。

ticket! チケット購入方法 ※購入後は主催者の都合で公演が中止となる場合を除き、払い戻しできませんのでご注意ください。

- (1)伝国の杜で  
◇土・日・祝日を含め開演日の9時から17時まで取り扱いをしております。発売初日も9時からご購入いただけます。  
◇事務室での購入か、電話予約が可能です。予約後は1週間以内に事務室で引換をするか、郵便振替をお願いします。
- (2)プレイガイドで  
◇公演ごとに決められたプレイガイドで、各店舗の営業時間内に取り扱い窓口でご購入いただけます。  
◇主催者の都合により販売期間内にプレイガイドでの取り扱いを終了する場合がありますので、予めご了承ください。

託児サービス

お気軽にご利用ください

■要事前申し込み 利用料1,000円

対象：6か月以上から小学校入学  
前まで

こども狂言クラブ



9月9日(日)「山形県能楽の祭典」に出演しました

伝国の杜こども狂言クラブでは、能舞台で小舞や狂言の稽古を  
重ね、その成果を毎年3月の発表会で披露しています。9月には  
県内の能楽愛好家たちが米沢に集う「能楽の祭典」に出演。  
4月からの進会会員を中心に小舞「うさぎ」、上級生による狂  
言「柿山伏」を披露しました。

こども狂言「柿山伏」



今後の発表予定：  
11月10日(土)  
置賜こども芸術祭2012 (in高島)  
12月9日(日)  
平成24年度おけいこ納め  
2月10日(日)  
雪灯籠まつり協賛雪に舞う集い  
3月20日(春分の日)  
こども狂言クラブ春休み発表会

平成25年度の新入会員も募集します！詳しくはお問合せください。  
0238-26-2666 (こども狂言担当まで)

最近の催事から

■4月14日(土)～6月3日(日)  
特別展  
上杉鷹山の財政改革 講演会

特別展の関連事業として、東北学院大学教授の菊池慶子氏にご講演頂きました。「養育・養老の時代と鷹山」という新鮮な視点での内容に聴講者は聞きっていました。



■7月19日(木)  
「出前授業」米沢市立関根小学校

洛中洛外図屏風のレプリカを持参しました。屏風を鑑賞した後、顔彩を使って原寸大の模写に挑戦。こちらが驚くほど集中して筆を走らせていました。



■5月20日(日)  
山形交響楽団ユアタウンコンサート

ロシアの新鋭、ダニール・トリフォノフの演奏に注目が集まったコンサート。演奏後には、鳴り止まないアンコールに精一杯応える姿勢にもさらに賞讃の声が寄せられました。



■8月12日(日)  
なつやすみファミリー狂言会

鑑賞する上で役に立つ知識を学んだあと、本狂言を鑑賞。セリフを現代語に近付けるなど工夫もあり、お子様連れの多かった客席からは笑いがあふれていました。



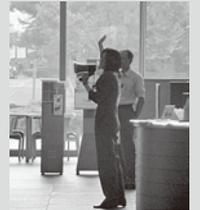
7月4日避難訓練

伝国の杜では、年に2回避難訓練を実施しています。毎回、火災や地震のさまざまなパターンを想定し、来館者役と誘導役に分かれ、いざというときお客様をスムーズに避難誘導できるように備えています。この日は展示室での火災発生を想定して訓練を行いました。

今後も職員間で防災意識を高め、訓練を重ねていきたいと思っております。



「火事だ！」消火器を持って出動



大きな身振りで避難口へ来館者を誘導



安全な最短経路で避難



芝生へ避難完了



消火器や、博物館施設特有の消火設備についても毎回確認します。

でもり何でもQ&A

よくある質問

Q

Q1.団体で博物館を見学したいのですが、予約は必要ですか？

Q2.館内で車イス、ベビーカーは使えますか？

Q3.館内に授乳・おむつ替えできる場所はありますか？

A

A1.事前にFAXでご予約頂きますと、当日のチケット受け渡しが入スムーズです。(HPから予約用紙ダウンロードできます)

A2.ご利用になれます。貸出の用意もごさいます。(台数に限りがございます。)

A3.2階に授乳室がございますので総合案内にお声掛けください。おむつ替えシートは多目的トイレ内にございます。

新しい展示スペースができました!

かねてより寄せられていた「館内に絵画の常設スペースを」という声を受け、総合案内前とカフェの壁面にピクチャーレールを設置しました。今後も館蔵品の活用の一環として、定期的に展示替を行い、皆様に作品鑑賞の場を提供していきたいと思っておりますので、ご来館の際はぜひ、注目してみてください。



■ミュージアムショップから

<http://uesugi-museum.jp>

New Lineup 上杉鷹山をデザインしたトートバッグができた

お買い物のお供として、質素儉約を意識できる優れたアイテム。鷹山の【成せば成る】和歌入りです!



上杉鷹山 なせばなるトートバック 1,000円

米沢が生んだ日本画の巨匠 遠藤桑珠氏と福王寺法林氏の代表作ポストカードです。



福王寺法林「ヒマラヤの朝」



遠藤桑珠「最上川雨後」 各80円

広げよう 文化ボランティアの輪

お問合せ 26-8000(サポーター担当)

(2012.9.9 サポーター担当)

宮城県栗原市から若柳総合文化センター「ドリーム・パル」の文化ボランティアメンバーが施設見学のため来館されました。ホール照明操作などを通して地元の文化施設を支える活動をしている方々で、特に置賜文化ホールの舞台機構をご見学いただき、能舞台を活用した能楽事業の経緯について、能楽金剛流シテ方の川合重穂氏とともに解説させていただきました。開催中の「能楽の祭典」や「安部朱美人形展」を含め施設の利用状況に関する熱心な質問など、様々な視点から情報収集をされていました。

伝国の杜サポーターは、活動開始から7年が経ち、職員とサポーター間の連携が円滑になってきました。

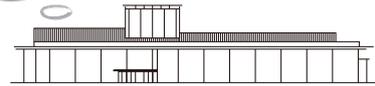
引き続き支え合って他館事例なども学びながら次のステップにも進んでいきたいと考えています。

3つの部門で  
新メンバー募集中

観光インフォメーション

教育普及

公演レセプション



知っていますか?

もっと楽しむ!

伝国の杜  
ファンクラブ

年会費

- 一般会員 2,500円
- 学生会員 1,000円
- ジュニア会員 500円

次年度会員3月1日～  
入会受付いたします。

※会員期間は4月1日～翌年の3月末日までです。

会員  
特典

- ・会員証の提示で米沢市上杉博物館の常設展示室・企画展示室に何度でも自由に入館できます。(同伴者1人は団体割引)
- ・置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約・割引販売(会員1人につき2枚まで・一部公演のぞく)
- ・「伝国の杜だより」事業ちらし、ファンクラブ会報の送付(年5回程度)
- ・ファンクラブ会員向けの講座・イベントへの参加(年2回程度)
- ・ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品5%割引
- ・ミュージアムカフェでの10%割引(同伴者3人まで)

## 開催報告

座の文化伝承館 自主事業

### 米沢 あの日 あの時

会期 ■6月16日(土)～6月24日(日)

座の文化伝承館・蔵では、昭和の米沢の町並みを紹介する写真展「米沢 あの日 あの時」を開催しました。小貫幸太郎氏(1914～2008)が撮影した写真から、中央広場や立町の昭和から平成への移り変わり、米沢駅や市役所、小学校などの市民になじみの深い建物などのかつてのすがたを紹介しました。昭和の町並みを思い起こして懐かしみ、また若い世代は町の認識を新たにするなど、来場された300名を超える方々はそれぞれの視点から楽しまれていました。

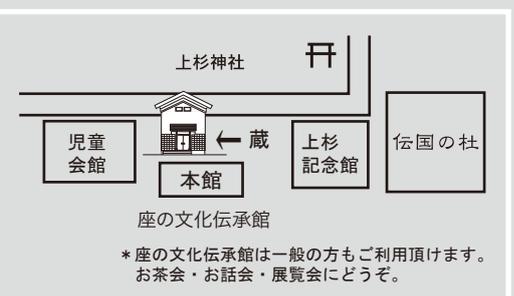


### 第22回 市民茶会

平成24年6月17日(日)10:30～15:00



第22回「市民茶会」が座の文化伝承館・本館で行われました。気軽に大寄せの茶会を体験できるようにと無料で開催。主に初心者を対象に広く参加を呼び掛けています。今年は小学校茶道クラブに入会している子どもたちやそのご家族、初めて抹茶をいただくという観光客を含め200名を超えるお客様が訪れ、着物姿の茶席担当の案内で、軸飾りや道具、生けられた花を眺めながらお茶とお菓子を楽しまました。



展覧会		教育普及事業		ホール
10	G: ギャラリートーク (企画展示室展示解説) C: コレクショントーク (常設展示室展示解説) 講: 講演会	○: 自由参加制ワークショップ(申込不要) ■: 募集制ワークショップ(要事前申込) □: 連続ワークショップ活動日		<p>こども狂言クラブは1年を通して活動しています。見学や体験を希望される方は事前にご連絡ください。</p> <p>10/7(日) 吹奏楽の日コンサート</p> <p>10/12(金) Jazz Cafe Live2 ~斎藤菜 with 洪江光晴トリオ~</p> <p>11/7(水) リサイタルシリーズI “悠久の調べ” 姜建華(二胡) &amp; 楊玉元(中国琵琶)</p> <p>12/12(水) リサイタルシリーズII “天使の歌声” 米良美一&amp;緑川まりX masコンサート</p> <p>12/16(土) こども狂言クラブ舞納会 (中間発表)</p> <p>1/20(日) 宝くじ文化公演 わらび座ミュージカル おもひでぼろぼろ</p> <p>2/3(日) 親子でたのしむ音楽会</p> <p>2/17(日) デビュー! クラシック ~置賜ゆかりの 若手音楽家によるコンサート~</p> <p>3/3(日) 五人囃子コンサート 能楽堂のひなまつり</p> <p>3/20(祝) 伝国の杜こども狂言クラブ 春休み発表会</p>
	企画展示室	常設展示室		
	上杉文華館 ◇テーマ 9/27~10/23 鷹いるいる	上杉文華館 ◇テーマ 9/27~10/23 鷹いるいる		
11	10/6(土) 企画展 ↓ 11/25(日) 美の系譜 - 国画会にみる 山形ゆかりの美術 - 休館日: 10/24(水) G 10/6(土) 14:00~ 講 11/4(日) 14:00~	◇10/25~11/27 秋の贈答 C10/27(土)14:00	○10/13(土) むかしむかしをきこう4 □ “ ” チルドレンキュレーターズ活動日	
12	12/8(土) 企画展 ↓ 2/17(日) 米沢藩絵図の世界(仮) G 12/8(土)	11/29~12/24 ◇馬をめぐる C12/1(土)14:00	■10/28(日) 香るこころ 練香づくり	
1	休館日: 月曜日(祝日の場合翌日) 年末	1/1~1/27 ◇名誉あるもの C1/5(土)14:00	■11/2(金) ナイトツアー ようこそ夜の博物館へ	
2	2/23(土) コレクション展 ↓ 3/31(日) 上杉家文書国宝への道 -修復と紙の世界-	1/29~2/24 ◇冬の贈答 C2/2(土)14:00	○11/3(土) むかしむかしをきこう5	
3	休館日:月曜日 (祝日の場合翌日)	2/26~3/24 ◇お金を贈る C3/2(土)14:00	■11/23(金・祝) バルサでつくる すてきなクリスマスオブジェ	
	G 2/23(土) 「国宝上杉家文書の魅力」 講 3/2(土) 「上杉家文書の修復」 G 3/9(土) 「上杉家文書国宝への道」 G 3/16(土) 「国宝上杉家文書-紙の世界-」 G 3/23(土) 「料紙研究の今」 *時間はすべて14:00~		□12/15(日) チルドレンキュレーターズ活動日	
			□12/17(日) チルドレンキュレーターズ活動日	
			□12/20(土) チルドレンキュレーターズ活動日	
			□3/20(水・祝) チルドレンキュレーターズ活動日	

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」  
(右隻第四扇)

室町時代 狩野永徳筆  
原本展示10月12日(金)~11/8(木)

六角堂の門前を3人の茶筌売りが行きます。「鉢叩き(はちたたき)」とよばれる空也念仏宗の下級僧は勸進の期間以外は茶筌を製造して年末に売り歩いたと言われます。画面右下には荷物を運ぶ大人にまわりつく子供達、門の向うには参詣人と思しき一行が見えます。



◆利用案内◆ ※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1  
0238-26-8000(代(公財)米沢上杉文化振興財団)  
0238-26-2660(FAX)  
0238-26-8001(米沢市上杉博物館)  
0238-26-2666(置賜文化ホール/チケット・施設利用)  
ホームページ <http://www.denkoku-no-mori.i.yonezawa.yamagata.jp>  
ブログ <http://samidare.jp/denkoku>  
博物館開館時間: 9:00-17:00(入館は16:30まで)  
博物館休館日: 4月-11月 第4水曜日(休日の場合その直後の平日)  
12月-3月 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)  
年末(今年度は12/25-12/31)  
※年始 1/1-1/3は休まず開館します。  
ホール休館日: 毎週月曜日/年末年始(休日の場合その直後の平日)  
博物館入館料: 常設展 一般400(320) 高大生200(140) 小中生100(60)  
( )は20名以上の団体料金 ※特別展・企画展は別途

「伝国の杜」の「伝国」という言葉は、米沢藩九代藩主上杉鷹山が天明5年(1785)上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。